

阪奈和 5 国立大学法人公共工事入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成 29 年 9 月 11 日（月） 15:00～17:00 大阪教育大学天王寺キャンパス西館会議室	
委員	委員長 阿部 英樹（大阪大学施設部長） 委員 岡本 匡央（岡本公認会計士事務所 公認会計士） 委員 山田 陽彦（樹陽法律事務所 弁護士）  (50 音順)	
審議対象期間	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日	
抽出案件（合計）	6 件	（備考） 今回の審議対象期間においては、 再苦情の申立ての審議依頼はなし。
工事（小計）	5 件	
一般競争 （政府調達協定対象工事）	0 件	
一般競争 （政府調達協定対象工事を除く）	4 件	
公募型指名及び 工事希望型競争	1 件	
通常指名競争	0 件	
随意契約	0 件	
設計・コンサルティング業務	1 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

質 問	回 答
<p><b>議題</b></p> <p>1) 昨年度審議事項の改善結果等について（事務局より説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>2) 阪奈和5国立大学法人における契約方法等について（建設工事） （事務局より説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各大学の競争参加資格の条件について、予定価格の金額に応じた等級の設定について説明して下さい。</li> </ul> <p>3) 阪奈和5国立大学法人における契約方法等について（設計・コンサルティング） （事務局より説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>奈良教育大学</u>：文部科学省の「公共工事入札・契約手続の手引き」に準じて、一級上位若しくは二級上位又は一級下位の者を加えることが出来る。と言う事項より、二級上位及び一級下位の者を入れています。</li> <li>・<u>大阪教育大学</u>：基本的には奈良教育大学と同じですが、大阪は業者が多いので、一級下位は設定せず、一級上位又は二級上位まで入れることとしています。</li> <li>・<u>奈良先端科学技術大学院大学</u>：文部科学省の「公共工事入札・契約手続の手引き」に準じて、本学の立地上、参加業者が少ない現状を考慮し、基本的に二級上位又は一級下位の者を加えることを、学内の総合評価審査委員会で決定しています。</li> <li>・<u>奈良女子大学</u>：記載してあるのは原則的な、金額による等級を示しており、実際は工事案件毎に競争参加資格等審査委員会にて検討し、一級上位若しくは二級上位又は一級下位の者を加える事を検討しています。</li> </ul>

<p>4) <b>審議対象工事及び業務の抽出結果について</b> (委員長より説明)</p> <p>・特になし</p> <p>5) <b>対象工事及び業務の抽出案件の審議</b></p> <p><u>一般競争入札 総合評価落札方式(実績評価型)</u></p> <p><b>【大阪教育大学(天王寺)附属中高家庭科教室改修その他工事】</b> (大阪教育大学より、1者入札になった理由を説明)</p> <p>・公告をしてから、工期を延長したと言うことですが、公告の前に工期を延長していれば他の業者が参加してきたのではないですか？</p> <p>もっと早く公告を出せる案件ではなかったのですか？</p> <p>工期を変更した時期はいつですか？</p> <p>それは競争参加資格の審議後に工期を延長していると言うことで、条件が変わっているため、それは不適切です。</p> <p>元請けとしての条件を入れているのは、なぜ元請けでなければならないのですか？</p>	<p>公告を出してからユーザーと打ち合わせをしたところ、工事に入れない期間があることが判明し、延期せざるを得なかった。なお、辞退した2者にヒアリングしたところ、他の工事が決まったため辞退したとのことであり、工期の延長が理由では無かったことを確認しています。</p> <p>物品搬入等の期間を確保するため、この時期でしか公告が出せませんでした。</p> <p>業者への質疑回答の時期に指示書として変更しました。</p> <p>今後改善していきます。</p> <p>(委員長より回答) 元請けとしてと言う表現は、文部科学省(国)のルールとなっています。</p>
---	--

<p>競争参加資格条件に 100m<sup>2</sup> を求める必要はありましたか？</p> <p>また、工期は年末年始を挟んでいるので実質 3ヶ月も無い。その辺りもハードルを上げていた要因では無いでしょうか？</p> <p>それは大学の都合なので、業者には関係が無いこと。このことも 1 者入札の要因になったと思われます。</p> <p>欠格業者がいますが、どう言う理由で欠格にしたのですか？</p> <p>競争参加資格条件には施工面積が 100 m<sup>2</sup> 以上と記載してあるだけで、内装工事とは記載されていないため、勘違いされるのでは無いでしょうか？また、欠格を決めるのは誰が決めていますか？</p> <p>この案件については改善処置が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 参加資格の緩和</li> <li>• 工期の設定の仕方</li> <li>• 途中で工期延長変更をしている事</li> </ul> <p><u>一般競争入札（最低価格落札方式）</u>  <b>【奈良教育大学（高畑）講義 1・2号棟屋上防水改修その他工事】</b>  （奈良教育大学より、工事概要および、落札率 50%以下、低入札業者の割合が 80%以上の理由を説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 予定価格の設定で、メーカーより見積を徴収しておりますが、専門業者に見積を徴収しなかったのはなぜですか？</li> </ul>	<p>今回はもう少し門戸を広げれば良かったと思います。</p> <p>今回の工事は、物品の搬入等、制約が多くこの時期の設定になってしまいました。</p> <p>今後改善していきます。</p> <p>資格条件の 100m<sup>2</sup> に該当していませんでした。函面から内装工事を施行した部分はシャワー室のみで 100m<sup>2</sup> もなかったため、欠格と判断しました。</p> <p>競争参加資格委員会で決定しています。</p> <p>専門業者に見積を徴収すれば、その専門業者だけに事前に工事概要が流れてしまい予定価格が類推されると考えたため、公平性が無くなると判断した為です。</p>
--	--

<ul style="list-style-type: none"> <li>•今年度は予定価格設定時に専門業者の見積を徴収し改善を見込んだと言うことですが、今年度の入札結果はどうでしたか？</li> <li>•予定価格の単価は大学で決定しているのですか？</li> <li>•競争参加資格を、防水工事と建築一式業者を両方募集しているのはどうしてですか？</li> <li>•今後は適切な予定価格をしっかりとたてるようにして下さい。</li> </ul> <p><u>一般競争入札方式 総合評価落札方式(実績評価型)</u></p> <p><b>【奈良女子大学(北魚屋)講堂熱源等改修工事】</b></p> <p>(奈良女子大学より、工事概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•入札までの日程表において、「競争参加資格の確認通知」から「入札書提出期限」までの期間、表では6日となっておりますが、日付は10月6日～10月17日の11日間あります。どうということですか？</li> <li>•主任技術者又は監理技術者の資格要件ですが、このような工事で一級管工事施工管理技士の資格が必要ですか？</li> <li>•その判断は、資格委員会で決定しているのですか？</li> </ul>	<p>今年度は改善策の1つとして専門業者の見積を徴収することとしています。</p> <p>昨年度より大幅に改善したものの、低入札(77%)でした。</p> <p>はい、予定価格の単価は各大学で決定していますが、見積査定率は近畿地区にて統一されたものを使用しています。</p> <p>参加の門戸を広げ、より多くの業者が参加出来るようにしたためです。</p> <p>日程表の6日は、6日以上ということで、今回は業者の提出期限に余裕を持たせた形となっています。</p> <p>大規模空間の工事ですので、施工の技術レベルが高いと判断し、一級管工事施工管理技士の資格が必要と判断しました。</p> <p>はい、競争参加資格等審査委員会にて審議し決定しています。</p>
---	---

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 低入札価格調査の実施方法ですが、添付資料の「低入札価格調査の実施概要」は、業者と事前にヒアリングした後に、この資料を提出してもらっているのですか？</li> <li>• 今回の低入札は、価格が予定価格より上の業者もいるので、業者の企業努力と判断できます。</li> </ul> <p><u>工事希望型競争入札</u>  <b>【奈良先端科学技術大学院大学奈良先端大大会館エレベータ更新工事】</b>  （奈良先端科学技術大学院大学より、工事概要および、落札率が 99%以上の理由の説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 文部科学省の通知では、建築工事への包含を検討することとなっていると思いますが、この工事についてはどうでしたか？</li> </ul> <p><u>一般競争入札方式（簡易型総合評価落札方式）</u>  <b>【和歌山大学栄谷団地基幹環境整備（排水設備等）工事】</b>  （和歌山大学より、工事概要を説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 入札参加条件で、建設業法に基づく許可を有する本店、支店又は営業所の所在地の制約の記載が無いのですが、無しと言うことで宜しいのですか？</li> </ul>	<p>はい、この資料は郵送等では無く、実際大学に来て頂き、「低入札価格調査の実施概要」の項目に沿って業者とヒアリングした後、業者より提出してもらっています。</p> <p>H27年度に増築工事を行った際に、当該エレベーターが既存不適格となっておりました。そのためH28年度に、現法令に適合するエレベーターに更新するための予算を確保し発注した工事で有り、包含する建築工事が無かったため、エレベーター単独工事となりました。</p> <p>はい、制約は無しにしております。今回のような工事の規模ですと、過去15年間の実績においても、あまり実績はないと思われます。また、近畿地区だけでは参加業者を期待できないと判断したため、対象を全国で設定しました。それでも参加業者は2者のみでした。</p>
---	--

<ul style="list-style-type: none"> <li>•競争参加資格条件の処理対象 1,000 人以上というのは必要ですか？</li> <li>•落札者は和歌山県内の業者ですか？</li> <li>•では、もう 1 者の参加業者は何処ですか？</li> <li>•予定価格の算出は見積書によるのですか？</li> <li>•予定価格算出時に見積書を徴収した業者に、今回応札した 2 者は入ってますか？</li> </ul>	<p>本工事の規模では、一建物ではなく、団地規模の整備に相当するため、高度な技術力が必要であると判断しました。</p> <p>いえ、東京本社です。</p> <p>愛媛県本社です。</p> <p>専門業者より見積書を徴収し、予定価格を作成しています。</p> <p>見積徴収の 3 者のうちの 1 者は応札参加しましたが、残り 2 者は不参加でした。</p>
<p><u>簡易公募型ポータル方式（拡大）</u></p> <p><b>【奈良先端大基幹・環境整備（RI 施設改修設計業務）</b></p> <p>（奈良先端科学技術大学院大学より、業務概要を説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•技術提案書の評価はどのように審査していますか？</li> </ul> <p><b>議題 6</b></p> <p><b>指名停止等の状況、再苦情処理の申立状況</b></p> <p>（事務局より説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•特になし</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•特になし</li> </ul>	<p>学内の委員会において、全委員の平均点で評価を行っています。</p>